



隊友ロゴマーク

支部だより10月号

第162号 2018. 10. 1

香川県隊友会丸亀支部

〒763-0071 柞原町 759-8 Tel 0877-22-9869

支部長 鳥生幹雄 090-5042-1481



彼岸花（宝山湖にて）

9月の活動報告

1. 地域ボランティアへの参加

15日 10:00~11:00の間、丸亀護国神社の招魂祭を支援しました。開始に先立ち、09:00から神社境内の清掃を実施。ご参列のご遺族は1名。宮田治彦禰宜様祭司のもと、世話役として宮本崇代様、支部からは、赤松、大西、武田、高島、小松、西岡(弘)鳥生(郷長)の会員7名、奉賛会からは、吉川会長、水本市議、草薙様(誦詩)のご奉仕を頂きました。

2. 支部会議等

・支部だより9月号配布

1日(土)09:00~10:30の間、香川県護国神社参集殿において事務局・分会長等10名が配分作業を実施。

・理事役等会議

22日(土)10:00~高松合同庁舎2階会議室において実施、支部長が参加。

3. 県行事等

・防災資材点検(9月30日)

直江県事務局長、支部から9名が参加



台風24号の接近により、予定より1時間程、作業開始を早め09:00から10:10の間、丸亀市水防センターにおいて県管理の防災資材の点検及び倉庫(屋内及び公衆トイレを含む)周辺の清掃及び草刈り、樹木剪定を実施しました。掃き集めた草や刈り取った木の枝等は軽トラック3台分に及びました。作業終了後は、直江県事務局長から今後における隊友会事務局の態勢、他県の状況や後継者の獲得の必要性についての説明等がありました。



9月招魂祭の実施風景(9月15日)



会員の皆様、如何お過ごしでしょうか?

丸亀支部会員有志は、15日定例の招魂祭を支援しました。参加者一同が一致協力して境内の落ち葉や草を掃き清め、神仏の前にて己を正して、先人の御霊にお祈りをささげました。退官後、国旗に敬礼する機会も無くなりましたが、招魂祭支援で久々の君が代と国旗掲揚(直立不動)で気分を一新。日本の平和と郷土の発展を祈りました。



10月以降の予定

1. 地域ボランティアへのお誘い

丸亀護国神社にて、毎月15日10:00から月例招魂祭が行われます。会員のご参加、ご協力、宜しく申し上げます。清掃奉仕・準備は、09:00から実施。

2. 支部等会議

・支部だより10月号配布

日時: 10月6日(土)09:00~10:30 予定

場所: 善通寺市護国神社参集殿

・丸亀市地震対処訓練事前調整会議

(1) #1 調整会議 10月13日(土)10:00~11:00

(2) #2 調整会議 10月27日(土)10:00~12:00

(3) #3 調整会議 11月10日(土)10:00~12:00

※ 場所については、丸亀市北消防署

5階会議室を予定します。

3. その他

味覚の秋を迎えました。また秋の夜長に月を眺めるのも格別な好季節ですね。

会員の皆様、如何お過ごしでしょうか?

さて、いよいよ丸亀市地震対処訓練の時期が近づいて参りました。

本訓練への丸亀支部の支援協力は、今回で9回目を迎えます。3回におよぶ調整会議の日程も決まりました。

丸亀市地震対処訓練は、丸亀支部会員皆さんの双肩にかかっています。皆様のご協力をお願い申し上げます。

日毎に秋冷の加わる頃、なにとぞご自愛の程を。万全の体調でお会いしましょう。

掲示板

上半期役員会の開催について(連絡)

1. 日時・場所等

(1) 11月3日(土) 10:30~12:30

(2) 香川県護国神社参集殿

2. 会議事項

(1) 上半期の活動反省

(2) 下半期事業の調整

(ア) 丸亀市防災訓練

(イ) 丸亀市護国神社奉仕活動

(ウ) 望年会等(12月15日)

※ 会員皆様の支部活動に関する提言をお寄せ下さい。

会員のひろば (近況紹介)

記事投稿は、支部長又は荒谷直政(メールstngxyf8323@mc.pikara.ne.jp)までお願いします。

近況について

今西建二 会員 (前塩屋町)

最近の日本列島は異常ともおもわれる災害に見舞われ、心が痛む今日です。被災地の早期復興を願ってやみません。私は今、縁あって高等学校に勤務しておりますが、私のような元職業の関係者は、私一人であろうと思います。よく最近の高校生はどうですかという質問をうけますが、自分自身の高校生活を思い起こしても基本的には表面に現れる現象は良い事悪いこととも変化がないようにおもわれます。しかしただ大きく違いを感じるのは高校がほぼ義務教育化しているためであろうか、精神的に考え方が幼いとおもいます。私どもの頃と比較するとすべてに自立心に欠けるということです。生徒会活動や部活動にしても先生の指導の下なら行動できるが指示がなければ積極的に行動することが苦手であるとおもいます。

もっとも中には、そうでない生徒もいるわけですが全般の傾向としていえることであろうとおもいます。

今、教育界は高校と大学の連携が強く叫ばれ、なかでも教育要領に大きく変革の波がおしよせ戦後の詰め込み教育から被教育者に自ら考えさせる教育要領へと変わりつつあります。ここでの教師の役割はあくまでも被教育者の補助者としての役割であり私どもの受けた教師主体の教育要領とは大きく異なってくるということです。このような国の方針のもと大学入試も大きく変わるということです。またそのほか小学校から情報機器(パソコン・タブレット等)の早期導入により将来の情報化社会に適応し国際人として活躍するための素を早期から積み上げていくということも考えられております。

ただまだ確固たる教育体制はできておらず、今後の検討・研究にまつところ大といえます。教育という命題は数年で結論がでるわけでもありませんので国家として真剣に取り組まなければならない事柄といえます。

話は、変わりますが7月上旬、仕事としてドイツを研修する機会をえました、姉妹校関連が主たる業務の中、首都ベルリンにてナチスの歴史・東西冷戦の痕跡やポツダム宣言の場所・建物等を研修しました。

足かけ9日間でありましたが、自国の周辺に8ヶ国と国境を接している国はドイツだけではないでしょうか。治乱攻防の歴史が建物・教会・様々な記念碑に残されておりまた民族もアジア・ヨーロッパ・アフリカ等多民族がひしめき合っており、今移民のうけいれでメルケル首相が苦戦しているのがよく理解できました。

両国の文化交流では、私も一枚乗せてもらい、居合道を披露したわけですが現地では以外と好評であり交流のあるビリッヒ市のホームページに掲載していただき目的は十分達成することができました。

これからもまだ暫くの間、高校教育に関わっていくこととなりますが良い日本国民を育てるという大理想を胸に、常に国家の視点で物事を捉え老体に鞭打ちながらこの仕事に精進しようと思っております。

最後にドイツのワインとビールの旨さそして背の高い美人が多いのには、驚きました。

塾事情あれこれ「昔はよかった？」

成清浩一 会員 (土器町)



夏休みも終わり、2学期が始まりました。お盆玉での出費や孫守りによる夏の疲れが癒えない諸先輩も多くいらっしゃるかと存じます。小さな塾で講師を始めて3年目に入りましたので、昨今の塾事情についてお話ししたいと思います。

皆さん、「昔はよかった。」とつぶやくことが最近多くなっていますか。実は、現在の中・高校生は大変な状況下で毎日进行します。各学期には定期考査、数回の実力・学力テストがあり、楽しいはずの夏休みは課外授業や多くの宿題に追われ、2学期の始業式もまだなのにテストがあり、その日に宿題提出というような日々を送っています。昔の教科書は厚くて(今はペラペラの薄いもの)、これと教科書傍用の問題集をしっかりとっておけばなんとかなったという印象をお持ちの方も多いのではないのでしょうか。今は違います。学校の先生それぞれが出す宿題は生徒の負担となり、首の回らない生徒さんも多数います。古き良き自衛隊のある演習場の一場面のように、普通科に囲まれた単独の戦車のような状況にもかかわらず、砲塔を一周させて機関銃で相手をなぎ倒すような芸当は到底できないのです。膨大な課題の消化にも時間がかかります。努力の割には点数が上がらない、自分で考える時間も少なくなるうえに、スマホに何時間も貴重な勉強時間を浪費して学力が思うように伸びないと悩む生徒さんが増加しているような傾向を感じています。

一方で、親も若く、隊友の皆さんから見れば、親世代の視点や判断の基準が違います。当然、我々世代よりも優れているところもあり、疑問を感じるような不備なところもあるでしょう。そこで、戦術を学んだ諸先輩方の出番です。戦術の第一歩、「敵を知り、己を知らば百戦あやうからず。」です。敵も知らない、自分の力が現在どこにあるかも知らず、毎日の部活で体力を消耗し、親は何も言わない状況。戦うたびに必ず敗れるという状況そのものを打破することが必要なのです。

自分の持っているノウハウを少しでも次世代に贈ることができればと思いながら、毎日を過ごす日々です。私は、親や学校の先生から「熱意は必ず伝わる、努力は必ず報いられる」と教えられてきました。話してわかる相手、話してもわからない相手、壁に向かって話しているようなふとした瞬間などなど、私の戦いはまだ始まったばかり。演習場を駆け回り、汗と涙を流した日々が妙に懐かしい今日このごろです。この記事をご一読の後には、是非、かわいいお孫さんに対して嫌われない程度に的確なアドバイスをしてあげてください。お孫さんの勉強に悩まれた時は、是非ご一報ください(個人として対応します)。